# 里海通信

2012(平成 24)年度

2012年4月 ~11月号

第五回海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)受賞 2012年7月13日 総理官邸にて



# ~今月号の内容~

- \*スタッフ異動のお知らせ
- \*理事の退任と就任
- \*トヨタアクアソーシャルフェス 2012 \*オセアニックボニートお色直し
- \*海辺の環境教育フォーラム2012inふくしま
- \*第五回海洋立国推進功労者表彰受賞
- \*サマースクール開催
- \*ウミガメが生まれたよ
- \*日本島嶼学会隠岐大会

# \*黒潮実感センターNPO化10周年記念 イベント開催予定(告知)

- \*facebook 始めました
- \*里海通信PDFデータ切り替えのお願い

# 発行

NPO法人 黒潮実感センター TEL:0880-62-8022 FAX:0880-62-8023 メール kuroshio@divers.ne.jp ホームへ゜ーシ゛

http://www.orquesta.org/kuroshio/

# 「里海通信」2012年 4~11 月号

#### 黒潮実感センター友の会の皆様へ

今年も残すところあと1ヶ月となりました。皆様 いかがお過ごしでしょうか。

常日頃、当センターの活動にご理解を賜りご 支援を頂戴いたしておりますこと、心より感謝申 し上げます。

皆様に活動のご報告ならびにお知らせをお 伝えする里海通信ですが、しばらく発刊できて おりませんでした。誠に申し訳ございません。

今年度に入り黒潮実感センターでは色々と変化がありましたが、皆様に現状をお伝えする時間がないまま、夏の主催事業であるサマースクールなどをこなすので精一杯でした。年度内にはもう一回通信をお送りする予定ですので、よろしくお願いいたします。

### 【スタッフ異動のお知らせ】

もうすでに11月になってしまいましたが、4月にさかのぼって現状報告をします。

昨年度、県の観光コンシェルジュとして黒潮実感 センターで働いてくれていた岡さん

は1年の任期付き雇用のため退職し、実家の神戸の方に戻られました。農水省の事業である「田舎で働き隊」の一環として、黒潮実感センターに研修生できてくれていた矢野君は、来年度大学院を受験するために試験勉強をするということで徳島県水産試験場の臨時職として勤務しながら試験勉強をしているようです。そして事務職としてがんばってくれていた河﨑さんですが一身上の都合で6月末に退職されました。

そういうわけで年度が代わり新しい職員の募集 もできないまま最も忙しい夏を迎え、一人で運営 しなければならない状況でした。7月以降は臨時 パートを1名雇用しております。

このように事業運営上かなり厳しい状況の元で 夏を何とか乗り切りました。何とか乗り切れたの は今年も大勢のボランティアスタッフの皆さんが、 休日返上でお手伝いに来て下さったからです。 本当にありがとうございました。

#### 【理事の退任と就任】

さて、理事構成にも変化があり黒潮実感センター設立当初から公私ともに大変お世話になってきました副理事長の山岡耕作先生、山下正寿先生が退任され、新たに高知大学名誉教授の諸岡慶昇先生が副理事長に就任されました。

さらに地元大月町の理事で宮崎静雄さんが体調不良のため辞任され、代わりに同じく大月町在住の安原昭彦さんが就任して下さいました。新しい理事態勢の元でがんばって参ります。

# 【トヨタアクアソーシャルフェス2012】

TOYOTAでは世界一の低燃費を実現させた新車「AQUA」の販売を記念して、全国50ヶ所で参加型アクションプログラム「AQUA SOCIAL FES!! 2012」を開催しました。

高知県では黒潮実感センターが主催する「42海の中の森づくり」がこのアクションプランに選ばれ、高知新聞社と共催で実施しました。アオリイカの産卵床を市民みんなで設置したことで、今年もたくさんの卵が産み付けられ成功しました。詳しくは下記アドレスにアクセルして下さい!http://aquafes.jp/projects/42/



# 【オセアニックボニートお色直し】

2002年に購入したボニートですが10年目にあたる今年3月に修理と船体全体をお色直しし、リニューアルしました。是非乗りに来て下さいね。



# 【海辺の環境教育フォーラム2012inふくしま】

## http://interpreter.ne.jp/umibe/2012.html

「心に海をとりもどそう!」をテーマに、第11回海辺の環境教育フォーラムが、福島県いわき市にあるアクアマリンふくしまで開催されました。東日本大震災以降、海の環境教育を取り巻く状況にもさまざまな変化がありました。"現在の海"をしっかりと見つめ、"これからの海"との関係を考え、いまいちど海の環境教育について語り合うために、海好きの仲間が福島に集まりました。

被災した東北での実施となる今回、海の環境 教育に関わる人の集まりとして、フォーラム実施 を通じて何か地域に貢献出来ないかと考えまし た。地域の子どもたちに、あらためて海の楽しさ、 素晴らしさを感じてもらえる機会を提供出来れば と考え、最終日はフォーラム参加者が一丸となっ て、アクアマリンふくしま内で海のプログラムを実 施し、一般来館者に体験してもらうオープンディ 「こども海の日」を開催しました。黒潮実感センタ ーは園内にある蛇の目ビーチにクリアカヌーを 浮かべ、子ども達や親子連れの方に楽しんで頂 けました。震災時の津波の影響で海が怖くなり、 今でもとても船には乗れないと言っていたお母さ んが、園内のビーチでのカヌーなら楽しそうで子 ども達にも乗せてあげたかったとわざわざ来られ たと言うお話しが特に印象に残りました。





「カヌーの底に見えるヒトデに興味津々」

# 【第五回海洋立国推進功労者表彰(内閣総理大臣賞)受賞】

このたび黒潮実感センターは、第5回海洋立国 推進功労者表彰を受賞いたしました。受賞式は 7月13日、首相官邸にて行われ神田が代表して 授賞式に臨みました。

海洋立国推進功労者表彰は、科学技術、水産、海事、自然環境など海洋に関する幅広い分野における普及啓発、学術・研究、産業振興等において顕著な功績を挙げた個人又は団体を表彰し、その功績をたたえ広く世に知らしめることにより、国民が海洋に対する理解を深めていただく契機とすることを目的に、平成20年から実施しているもので、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省及び環境省では、内閣官房総合海洋政策本部事務局の協力を得て、これまで実施してきています。

これまで14年間にわたり地域密着型で地道に活動を続けて参りましたが、もちろん山あり谷ありで決して平坦な道ではありませんでした。それはこれからも続くでしょうが、今年NPO法人化10周年の記念すべき年にこのような賞をいただけたことは、今後の励みになります。

これからの10年をしっかり歩んでいきます。これまでずっと支え続けてきてくださった会員の皆様、ボランティア、恩師、地域の方々、スタッフに心より感謝いたします。

首相官邸のHPでも紹介されています。 http://www.kantei.go.jp/jp/noda/actions/201207/13kaiyo.html



「野田首相より賞状とメダルを授与される」

# 【サマースクール開催】

今年も子どもサマースクール7/30~8/1(2泊3日)、8/5~8/8、8/14~8/17(3泊4日)と親子のサマースクール8/10~8/12、8/24~8/6(2泊3日)を開催しました。

毎年ありがたいことに3~4月くらいから予約をしてくださるリピーターの方も多く、夏休み前に県内全小学校に配布される夏のイベント冊子(わいわいくじら)が配られる頃にはほぼすべて予約で埋まり、キャンセル待ちの状況となっています。できるだけ多くの子ども達に参加してもらいたいのですが、人数を増やして単なる体験に終わっても意味がありませんので少人数制はキープしつつも、回数を増やすなどして対応していきたいと考えています。

夏だけでなく春や秋も十分楽しめますので皆さ ん是非お出で下さい。

今回はこれまでのサマースクールと違い、1回は夏休みこども科学研究「海好き集まれ!君も小さな研究者」と題して夏休みの自由研究をサポートする内容にしました。







「釣りやエコバッグづくりも行いました」

# 【ウミガメが生まれたよ】

柏島の赤灯台がある庄屋の浜で今年8/29にアカウミガメが孵化しました。その日は高知大学の柏島学を開催中で、浜で海浜清掃をしていたときでした。なかなか無い機会なので柏島保育園の園児を呼んで一緒に観察をしました。まだ甲羅も柔らかく園児の手のひらほどの赤ちゃん亀に、先生や子ども達、高知大生や島のお年寄りまでも大興奮でした。本来は暗いうちに砂から出てきて海に向かうので数個体のみ海に戻し、後の個体は砂に埋め戻しました。その晩すべてが無事海に帰りました。大きくなってまた柏島の海に帰ってきてもらいたいです。

その後保育園の先生からウミガメの話をして欲 しいと言われたので、お話しに行きました。みん なすごく興味があってたくさんの質問をもらいま した。また機会があれば保育園に出前授業を行 かせてもらいます。



「初めて見るウミガメに大興奮」



「海の出前授業 園児は全員で12名」

# 【日本島嶼学会隠岐大会】

日本島嶼学会は、わが国及び世界の島嶼部を対象に、その立地的かつ社会的経済的特性、民俗と固有の文化、資源管理と環境の現況、島嶼生活の実態等に、学際的・職際的・国際的視点から光を当て、その重要性と潜在力を再評価し地域社会の発展に貢献するために1998年に創設されました。これまで島嶼部の自治体、住民、学術団体の協力下で、日本を代表する島嶼地で毎年学会を開催してきました。今年度は島根県隠岐の島で開催されました。

来年度は9/6~9/9(予定)柏島大会を開催することとなりました。またご案内いたしますので、 関心のある方々のご参加をお持ちしております。



「隠岐大会でのシンポジウムの様子」

# 【黒潮実感センターNPO化10周年記念イベント開催】

1998年に黒潮実感センター設立準備委員会が立ち上がり、これまで活動を続けてきました。

2002年10月にはNPO法人格を取得し、今年で活動を初めて14年、法人化10周年を迎えました。これを記念し、これまでの黒潮実感センターの歩みを振り返ルと同時に、今後さらに先の10年どういった方向性でセンターは活動していくべきかを考える機会として記念イベントを行います。開

催は2013年3月2日、場所は高知市かるぽーとで

す。地元柏島でも日を改めて開催する予定です。 皆様、ぜひお出で下さい。そこで様々なご意見 をいただければ幸いです。

これから少しずつ情報を出していきますので、 皆様引き続き黒潮実感センターをよろしくお願い いたします。

皆様方には年度当初より新年度会費の件についてお問い合わせ頂いていましたにもかかわらず、このように通信の発行が送れたためにお振り込みをお願いする機会を逸しておりました。すでに半年以上が過ぎてしまいましたが、何とぞ今年度も引き続き会員としてご支援いただけますようよろしくお願いいたします。

# 【facebook 始めました】

これまでタイムリーな情報発信がなかなかできておらず、皆様方には活動の様子が見えずに申し訳なく思っておりました。

昨今 facebook を利用される方がとても多いことから、黒潮実感センターでも facebook を始めることにしました。

皆さんの「いいね!」お待ちしています。

### 【里海通信 PDF データ切り替えのお願い】

黒潮実感センターでは環境への配慮の 視点から、里海通信などの紙媒体を送付す るお届け方法から、PDF データでの配信へ の切り替えを、皆様におすすめしています。 里海通信などの写真もカラーで、より鮮明 にご覧になれます。PDF データでの配信に 切り替えご希望の方は、お名前をご記入い

ただき、kuroshio@divers.ne.jp までメールでお申し込みください。

また、メールマガジン「里海だより」へのご登録もお願いします。